ぐんま天文台コンピュータ・ネットワークシステム賃貸借及び保守業務委託に係る入札の質問及び回答

整理番号	資料名称	該当箇所	質問内容	回答	公開日
1	仕様書	p25 ~ p28 6.6 NAS	自治体機密性2以上の情報を保管するため、仕様書6.6(2)の「Windowsから利用する領域」において、アクセス端末の限定およびユーザごとの権限制御、ならびにデータ暗号化が可能なセキュアな領域を確保した提案を行うことを想定しております。 本提案において、全体の装置台数の増加や予算超過を防ぐため、一方の共有ストレージに「Windows及びLinuxのサーバ・端末から利用するユーザデータ領域」と「Linuxのサーバ・端末から利用するユーザデータ領域」を論理的に分割して同居させる対応、および各領域の必要容量（各28TB以上）を緩和するアプローチについても、仕様を満たす代替提案として可としていただけますでしょうか。	ご質問の構成を、仕様書の要件を満たす代替手法として採用することを認めます。 具体的には、共有ストレージAをご提案のような「セキュアな領域」とし、アクセスをWindowsのサーバ・端末に限定する場合、共有ストレージBを論理的に分割して「Windows及びLinuxのサーバ・端末から利用する領域（以下「Windows/Linux兼用領域」）」と「Linuxのサーバ・端末から利用する領域（以下「Linux用領域」）」を同居させる構成を可とします。 また、本構成をはじめとするストレージ機器の選定にあたっては、以下のとおり仕様書の要件を解釈し、代替手段による対応を認めるものとします。 1. 容量要件： 「セキュアな領域」「Windows/Linux兼用領域」「Linux用領域」のそれぞれについて、現行システムにおける実使用量および今後のデータ増加見込みを踏まえた、業務遂行上支障のない十分な容量を確保した上で、3領域の利用可能な合計容量が50TB以上あること。具体的な容量等については、入札参加資格確認申請時に秘密保持誓約書を提出したうえで、入札説明書で定める限定開示資料、現地調査又は追加質問により確認すること。 2. スナップショット及びバックアップ要件： 仕様書「6.6（4）スナップショット機能」及び「6.6（5）バックアップ機能」に記載された「一般利用者によるスナップショットからの参照・読み取り及び復元」については必須としない。これに代わる要件として、システム管理者（発注者）が管理画面又は管理者用アクセス経路等の操作により、バックアップストレージに保存されたバックアップデータから、任意のファイル又はディレクトリ単位で容易に復元できる構成とすること。 3. ハードウェア構成要件： 仕様書「6.6（7）ストレージハードウェア」の冗長構成要件（RAIDコントローラ、電源ユニット、冷却ファンの二重化及びホットスワップ等）については、仕様書「6.6（1）基本構成」に定めるバックアップストレージへのデータ保全及び保守体制（翌営業日オンサイト保守）を前提とするため、機器単体での二重化及びホットスワップは必須としない。また、ネットワークインタフェースについても、設置先のL2スイッチ等と連携して所定のネットワーク構成・セキュリティ要件を満たせる場合は、3ポート構成（10GBASE-T×1、1000BASE-T×2等）及び機器単体でのタグVLAN非対応も可とする。	令和8年 11月18日